

住みよい環境づくり

きれいな水への かえりみち

9月10日は
下水道の日

9月10日は「下水道の日」です。「下水道 きれいな水への かえりみち」を推進標語に運動が展開されます。下水道は、汚水の排除、トイレの水洗化など、わたしたちの生活に欠かすことができません。また、川をきれいにするためにもなくてはならないもの。本市では、これからも公共下水道を普及させ、快適で住みよい生活環境づくりのために、事業を一層積極的に進めていきます。



守っていききたいきれいな水（桃ノ木川天神橋から）

快適な環境
いつまでも

わたしたちは、毎日の生活の中でたくさん水を使っています。家庭から出る食器を洗った水、洗濯や風呂の水、工場から出る排水など、汚れた水がこのまま川に流れ込むと、清流も魚のすめない川に。

下水道は汚れた水を集め、きれいな水に処理してから川へ戻すことで、自然環境を守る役割を果たしています。下水道の整備で、わたしたちの生活は、より清潔で快適になります。

みんなで守る

下水道

下水道をいつまでも良好に維持するため、次のことに気を付けましょう。

油類を流さない

オイル類や家庭の食用油は下水道管に付着して、流れを悪くします。下水道には流さないでください。

排水ますを清掃する

台所のゴミは下水管に流さないでください。管が詰まる原因になります。ゴミは収集日に集積所へ。宅地内の排水ますには油類や細かいゴミがたまりません。半年に一回清掃してください。